

## &lt;同時資料提出先&gt;

- ・国土交通省記者クラブ
- ・高松サンポート記者クラブ

四国地方整備局  
平成 28 年 12 月 14 日

平成 28 年度「手づくり<sup>ふるさと</sup>郷土賞」（国土交通大臣表彰）  
の選定結果について  
～四国からは、一般部門で 3 件選定～

「手づくり<sup>ふるさと</sup>郷土賞」は地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出している良質な社会資本とそれに関わった団体のご努力を表彰するものです。

今年度は、全国から一般部門 39 件、大賞部門 5 件の応募があり、四国地方からは、一般部門で 3 件選定されました。詳細は別添資料をご覧ください。

なお、認定証の授与式の日程等につきましては、改めてご案内いたします。

活動団体：A MEMBO（活動地区：徳島県美馬市）

件名：カヤックで目指す四国のまほろば ～吉野川河畔ふれあい広場～

活動団体：松山白鷺ライオンズクラブ（活動地区：愛媛県松山市）

件名：We Love 石手川 河川大清掃

～河川環境改善による四国最大の親水空間の創出～

活動団体：四万十川自然再生協議会（活動地区：高知県四万十市）

件名：流域住民主体で四万十川の環境保全と地域活性化の活動

また、「手づくり郷土賞グランプリ 2016」が下記のとおり東京で開催されることになりましたのでお知らせします。グランプリ 2016 では、選定団体によるプレゼンテーションを行い、グランプリを決定します。

名称：手づくり郷土賞グランプリ 2016～磨いて 光った 郷土自慢～

日時：平成 29 年 1 月 22 日（日）10 時 00 分～15 時 00 分（予定）

場所：昭和女子大学 コスモスホール（東京都世田谷区太子堂 1-7-57 80 年館 6 階）

備考：入場無料（定員 200 名程度・先着順）申込み先 <https://www.jice.or.jp/teдукuri2016>

※本施策は、四国圏広域地方計画「No. 3 美しい自然とおもてなしの心による「視国」観光活性化プロジェクト」の取組に関連します。

## &lt;問い合わせ先&gt;

四国地方整備局 企画部 広域計画課

課長 福田 浩

課長補佐 阿部 福夫

電話 087-811-8309（広域計画課直通）

## ◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成28年度で31回目。

### 【一般部門】

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰

### 【大賞部門】

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰

(参考) 平成28年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/entry/boshuu/bosyu.pdf>

## ◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します

### 手づくり郷土賞選定委員会（平成28年度）

委員長	齋藤 潮	東京工業大学環境・社会理工学院 教授
委員	荻原 礼子	結まちづくり計画室 代表
委員	鈴木 伸治	横浜市立大学国際総合科学部 教授
委員	田中 里沙	事業構想大学院大学 学長
委員	関 幸子	株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役
委員	平野 龍平	富士急行株式会社 交通事業部 兼 グループ事業部 プランナー
委員	藤田 耕三	国土交通省総合政策局長

平成28年度 手づくり郷土賞 選定結果

資料2

<一般部門：20件>

No	ブロック	都道府県	市区町村	案件名	団体名	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	北海道	北海道	登別市	奇跡の湿原を次世代へ～キウシト湿原の保全と活用～	NPO法人 キウシト湿原・登別	
2	東北	岩手県	陸前高田市	桜ライン311 ～未来へのまちづくり～	認定NPO法人 桜ライン311	陸前高田市
3		山形県	新庄市	新庄市エコロジーガーデン～先人が築いた歴史を次の世代へ～	新庄市エコロジーガーデン 交流拡大プロジェクト実行委員会	新庄市
4	関東	茨城県	鹿嶋市	「鹿嶋神の道」づくり	鹿嶋神の道運営委員会	鹿嶋市
5		茨城県	神栖市	不法投棄されていた土地を地元の手で憩いの場に！夢のひろばづくり	花と緑の会	神栖市
6		栃木県	足利市	足利の魅力再発見！～高校生のロケツーツーリズム～	栃木県立足利清風高等学校	足利市
7		栃木県	日光市	日本の近代化を支えた足尾の産業遺産等を活用した地域おこし	NPO法人 足尾歴史館	
8		埼玉県	鴻巣市	人もコウノトリも棲めるふるさと鴻巣づくり ～つたえよう豊かな自然環境を未来の子どもたちへ！～	NPO法人 鴻巣ここのとりを育む会	
9		神奈川県	横浜市	地域でつくるエキコンの賑わいとキレイなまち鴨居	鴨居駅周辺まちづくり研究会	
10	北陸	新潟県	関川村	羽越水害の教訓を伝える「えちごせきかわ大したもん蛇まつり」	えちごせきかわ大したもん蛇まつり実行委員会	
11	中部	三重県	多気町	人々の生活とつながりを育む河川～佐奈川を美しくする会の取り組み～	佐奈川を美しくする会	
12	近畿	京都府	南丹市	せつぶん草で集落の「誇りと絆」づくり	中世木せつぶん草を守る会	
13		大阪府	大阪市	密集市街地の小さな広場を活用した地域防災力向上に向けた挑戦。	ももに広場管理運営会	大阪市
14	中国	広島県	広島市	身近な自然に気づき、川と始める 川から始まるまちづくり ～川に近づき、川を利用、川で遊び、美しい川を創る～	京橋川かいわいあしがるクラブ	(公財)広島市文化財団 中央 公民館、白島九軒町町内会
15	四国	徳島県	美馬市	カヤックで目指す四国のまほろば～吉野川河畔ふれあい広場～	AMEMBO	美馬市
16		愛媛県	松山市	We Love 石手川 河川大清掃 ～河川環境改善による四国最大の親水空間の創出～	松山白鷺ライオンズクラブ	
17		高知県	四万十市	流域住民主体で四万十川の環境保全と地域活性化の活動	四万十川自然再生協議会	
18	九州	福岡県	朝倉市	郷土の宝・財産「山田堰・堀川用水・水車群」を地域で守ろう	堀川の環境を守る会	山田堰土地改良区
19		宮崎県	延岡市	ふるさとへの熱い思いが奇跡の堤防を産んだ	天下一ひむか桜の会	延岡市
20	沖縄	沖縄県	那覇市	国場川こいのぼりまつり ～少年に夢を、青年に希望を、お年寄りに誇りを…そんな街に住みたい！～	国場川に清流を取り戻す会	

<大賞部門：2件>

No	ブロック	都道府県	市区町村	案件名(過去の受賞年度)	団体名	
					地域活動団体	社会資本管理団体
1	関東	茨城県	日立市	助川山市民の森 ドングリの森づくり (H16)	NPO法人 森の自然学校助川山保全くらぶ	日立市
2	九州	福岡県	北九州市	歴史と海峡を活かしたまちづくり ～門司港レトロ～ (H19)	門司港レトロ倶楽部	北九州市

## カヤックで目指す四国のまほろば～吉野川河畔ふれあい広場～

＜活動主体＞ AMEMBO

＜対象となる社会資本＞ 吉野川河畔ふれあい広場 (管理者:美馬市)

自然体験活動を楽しむ子供達



竹細工づくり



そうめん流し



日本一のどんど焼き



国交省と連携した水上パトロール



地元漁連と連携して清掃活動



## ＜活動内容＞

- ・吉野川中流の大自然を活かして、地域住民との交流による地域の活性化を目指し、小中学生をはじめ家族連れ等を対象に、**カヤックでの自然体験活動**を行っており、**年間約2000名の利用**となっている。
- ・カヤック以外にも、**河川の間伐竹を用いた竹細工、竹灯籠、そうめん流しなどの体験活動**や、**高さ10m、間伐竹2万本の日本一のどんど焼き**など様々なイベントを行っている。またイベント以外にも、国交省と連携した**水上パトロール**や地元漁協と連携して**清掃活動**を行うなど、幅広く活動し、地域活性化に寄与している。

# We Love 石手川 河川大清掃 ～河川環境改善による四国最大の親水空間の創出～

＜活動主体＞ 松山白鷺ライオンズクラブ ＜対象となる社会資本＞ 石手川親水公園(管理者:四国地方整備局松山河川国道事務所)

親水公園の清掃状況



親水公園の清掃状況



清掃活動終了後のハンバーガー提供



ボーイスカウト・ガールスカウトと一緒に



清掃活動終了後に治水に関する講演



河川清掃団体の意見交換会



## ＜活動内容＞

・川から遠ざかっていた市民と水辺空間を密接に結びつけるきっかけとなる活動を目的とした「**We Love 石手川 河川大清掃**」を平成4年から実施している。当初は41名の参加であったが、25年にもわたる継続した活動で、清掃活動後のハンバーガー提供による親子の参加を促す工夫や、河川清掃団体が集まる**意見交換会への参加**による交流等を通じて、現在では、**13団体、最大1600人の参加と発展**しました。さらに、本清掃活動による市民のごみ意識の向上にも寄与し、松山市は「**9年連続、1人1日あたりのごみ排出量最小を達成**」しています。

# 流域住民主体で四万十川の環境保全と地域活性化の活動

＜活動主体＞ 四万十川自然再生協議会

＜対象となる社会資本＞ 四万十川自然再生事業(アユの瀬づくり事業)入田箇所の河道・河畔林 (管理者:四国地方整備局中村河川国道事務所)

菜の花まつりで散策する来訪者



野草の料理試食コーナー(菜の花まつり)



貴重植物の保護活動



河川内の鳥類の観察・学習



四万十の水辺八十八カ所めぐり



中高生も参加する除草・清掃活動



## ＜活動内容＞

・四万十川の自然と環境を守り、地域の活性化をはかることを目的とし、春の菜の花まつりをはじめとした各種イベントや、自然観察会や貴重植物の保全活動、四万十水辺八十八カ所の選定などの観光資源の発掘・PR等様々な活動を行っています。

・菜の花まつりでは、地元地区民が如何に参加し、役立つか考え、地区の物産コーナーで地元野菜や料理等を販売し、収益になるとともに、団結が深まる、若い人のやる気がでるとの効果がでています。まつりは、関係団体が一丸となり取り組み、当初の4千人から現在では2万人の来場者となっています。

国土交通大臣表彰  
手づくり郷土賞

全国の地域づくりに  
関心のある方へのメッセージ

ふるさと

# 手づくり郷土賞 グランプリ2016

ふるさと

～磨いて 光った 郷土自慢～

平成29年1月22日(日) 10:00～15:00

昭和女子大学コスモスホール

入場無料  
(定員200名)

※参加お申し込みは裏面を  
ご確認ください

背景の写真は、これまで受賞した  
「手づくり郷土賞」の活動の記録です。  
これまで1300件以上の  
地域づくり活動が表彰されました。  
この中にご存じの例はありますか。

ふるさと  
第31回手づくり郷土賞の受賞者からグランプリを選出します。

地域の自然、歴史、文化を生かした、全国の優れた取組状況を知ること、  
私たちの「郷土」のあり方や将来を考えてみませんか。

グランプリの  
特徴

- 選定団体が一堂に会しプレゼンテーション(発表3分、質疑3分)を行います。
- その中から、部門別にグランプリを選出します。
- Facebookでも情報発信します。(https://www.facebook.com/mlit.tedukuri/)

全国の地域づくりに関心のある方へのメッセージ

# ふるさと手づくり郷土賞グランプリ2016 ~磨いて光ったふるさと郷土自慢~

平成29年1月22日(日) 10:00~15:00 / 昭和女子大学コスモスホール

## 内 容

### スケジュール

- 開会
- 選定団体によるプレゼンテーション(発表3分、質疑3分)
- 昭和女子大学による活動発表
- グランプリの発表、講評
- 閉会

## 申し込み方法

右記のサイトより参加申し込みをお願いします。 <https://www.jice.or.jp/tedukuri2016>

なお、国土交通省の記者発表資料をご覧になりたい方は下記サイトをご覧ください。  
[http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03\\_hh\\_000147.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/sogo03_hh_000147.html)

## 申し込み締切

平成29年1月16日(月) 定員: 200名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

## 申し込みに関する問合せ先

国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課  
メール: [tedukuri@mlit.go.jp](mailto:tedukuri@mlit.go.jp) FAX: 03-5253-1551

※送信するメールの件名は、「手づくり郷土賞グランプリ2016の問合せ」としてください。

## 昭和女子大学コスモスホール

- 所在地 / 〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57 80年館6階
- 最寄駅 / 東急田園都市線(半蔵門線直通)「三軒茶屋」駅下車 徒歩10分



### 〈キャンパスマップ〉



ふるさと手づくり郷土賞については、情報発信を行っています。是非ご覧ください。

ふるさと手づくり郷土賞ホームページ

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/index.html>

これまでの受賞団体の成果をご覧いただけます。